

平成19年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成19年4月6日	記入者		連絡先	3383
平成18年度部名	土木部	課名	下水道管理課	課長名	小菅 庸夫
平成19年度部名	土木部	課名	下水道管理課	課長名	河本 公文
事務事業名	公共下水道整備事業 その他整備費 下水道管理課分				
予算上の事務事業名	公共下水道汚水ます設置工事(その1)ほか11 公共下水道整備工事一円費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	32630	
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第6節 下水道の整備と管理				
施策名	第3施策 下水道管理の充実				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
下水道法第1条					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分		対策	▼	5 事業開始年度	
				昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
新築家屋等の所有者から要望を受け、公共汚水ますを設置し水洗化の促進を図る。				公共下水道整備済区域	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
公共下水道汚水ます設置工事(その1)ほか11 設置件数 794件 212,930 千円 (うち 公共下水道整備工事 5件 5,828 千円)					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
他市においても、本市と同様である。					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	292,921	240,963	212,930	261,800	276,000
一般財源	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	292,921	240,963	212,930	261,800	276,000
人件費の合計	16,140	16,100	16,100	16,100	16,100
事業コスト合計	309,061	257,063	229,030	277,900	292,100
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	公共下水道汚水ます設置工事(その1)ほか11			対象名称 と単位	汚水ます設置件数
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	309,061	257,063	229,030	277,900	292,100
対象数	989	838	794	864	864
単位あたり経費(円)	312,498	306,758	288,451	321,644	338,079
前年度比		0.98	0.94	1.12	1.05

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	要望件数	指標式と指標の説明	要望件数	要望状況の推移をみる	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	969.0	797.0	773.0		
目標	864.0	864.0	864.0	864.0	864.0
目標達成度（%）	112.2	92.2	89.5		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	要望対応件数	指標式と指標の説明	設置件数（目標＝要望件数＋前年度繰越件数） 要望の対応状況をみる		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	989.0	838.0	794.0		
目標	1,094.0	905.0	838.0	900.0	900.0
目標達成度（%）	90.4	92.6	94.7		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市民のニーズに応えるべく、より効率的な執行の研究が必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
市民の要望に対応している。			毎年、年度変わりの時期に申出されるますの設置が遅くなってしまう。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・年度末における公共汚水ます設置の要望から工事までに要する期間を短縮すべく、執行方法について検討する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			